

令和5年8月2日

関係者各位

羽瀨由子(周南公立大学)

「外国人から話を聴く司法面接ワークショップ」についてのご案内

拝啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

当研究グループでは、日本語が母語でない対象者(外国人)から、正確で詳細な情報を負担なく聞き出す方法について研究開発をおこなっております。このたび、外国人から出来事を聞き出す場面を想定して、下記のような実務家と通訳者および専門家によるワークショップを企画いたしました。

参加者のノウハウや疑問点を持ち寄り、知恵を出し合って、日本語を母語としない対象者から正確で負担なく出来事を聞き出す方法を検討したく思っております。本ワークショップを通して、日本語を母語としない対象者から出来事を聞き出すよい方法を検討できればと考えております。ご多用中とは存じますが、是非ともご参加をご検討いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【企画名称】「外国人から話を聴く司法面接ワークショップ」

【日時】 令和5年9月3日(日)10:00～17:30

【会場】 周南市徳山駅前賑わい交流施設交流室2(山口県周南市御幸通2丁目28番2)

【対象】 外国人を対象とした司法面接にかかわる実務家(警察官, 検察官, 児童相談所職員), 通訳者, 研究者

【定員】 30名

【参加費】 無料

【昼食】 各自ご持参ください。

【プログラム】(暫定)

9:45～10:00 受付

10:00～10:15 開会の挨拶・趣旨説明

10:15～12:30 【話題提供】羽瀨由子・立部文崇(周南公立大学)

「外国人の日本語会話レベルの事例:初級, 中級, 上級以上」

「通訳介入司法面接の事例(検討ポイント)」

12:30～13:30 昼食休憩

13:30～14:55 【演習①】

「通訳を介した司法面接, やさしい日本語による司法面接について」

グループディスカッション, 面接計画

14:55～16:00 【演習②】(グループに分かれてロールプレイ)

①通訳を介した司法面接(中国語), ②通訳を介した司法面接(言語調整中)

③やさしい日本語(日本語中級), ④やさしい日本語(日本語上級)

16:00～17:30 【まとめ・ふりかえり】※仲先生⇒吉元先生に交代いたしました。

吉元なるよ先生(琉球大学大学院/沖縄県犯罪被害者等支援審議会委員/司法面接トレーナー), 重野亜久里先生(多文化共生センターきょうと)

17:30～18:00 閉会の挨拶, アンケート記入

【お申込み先URL】 <https://forms.gle/YxAkFff2H7PTXvzE6>

(お申込み期限:2023年8月18日(金)17時)

- お問合せ:周南公立大学 福祉情報学部 羽瀨由子(habuchi@shunan-u.ac.jp)
- 主催: 科学研究費(挑戦的研究(萌芽))「多様な言語話者を対象とした『やさしい日本語』による司法面接法の開発」(研究代表者: 羽瀨 由子)